

CRIMSON COMICS



# 全<sup>まん</sup>たご愛<sup>めぐらし</sup>

卷之<sup>一</sup> 1/3の亂暴な欲望

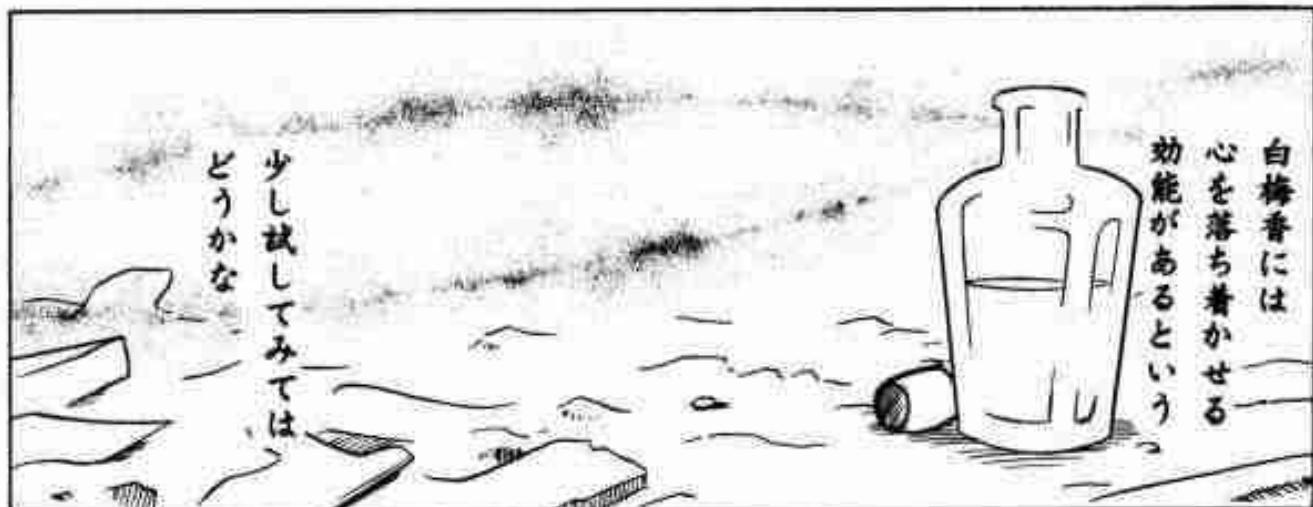
卷之一  
1／3の乱暴な欲望



# 歪んだ愛

カーマイン





いたんだろう…  
何が間違つて

俺は…





大丈夫  
ですか？

第一幕  
「1／3の乱暴な欲望」





姉さん……？



姉さん…?

本物…?

この…ひまわりも  
顔を背けたくなるような  
うだるような  
暑さ…

いや…  
忘れもしない

東京…!  
文久二年

ここは

間違いない…!



な……なんですか？

姉さんはこれから  
許婚を人斬りに  
殺され……

いつたい……？

そしてその人斬りに  
姉さんも殺されるんだ

このままじゃ……

駄目なんだ

これは…

好機…！

は・離して  
ください…！

天が  
与えてくれた  
好機…！

あの忌まわしい  
惨劇を  
縁り返さない  
ために…



どうするつもり  
ですか？

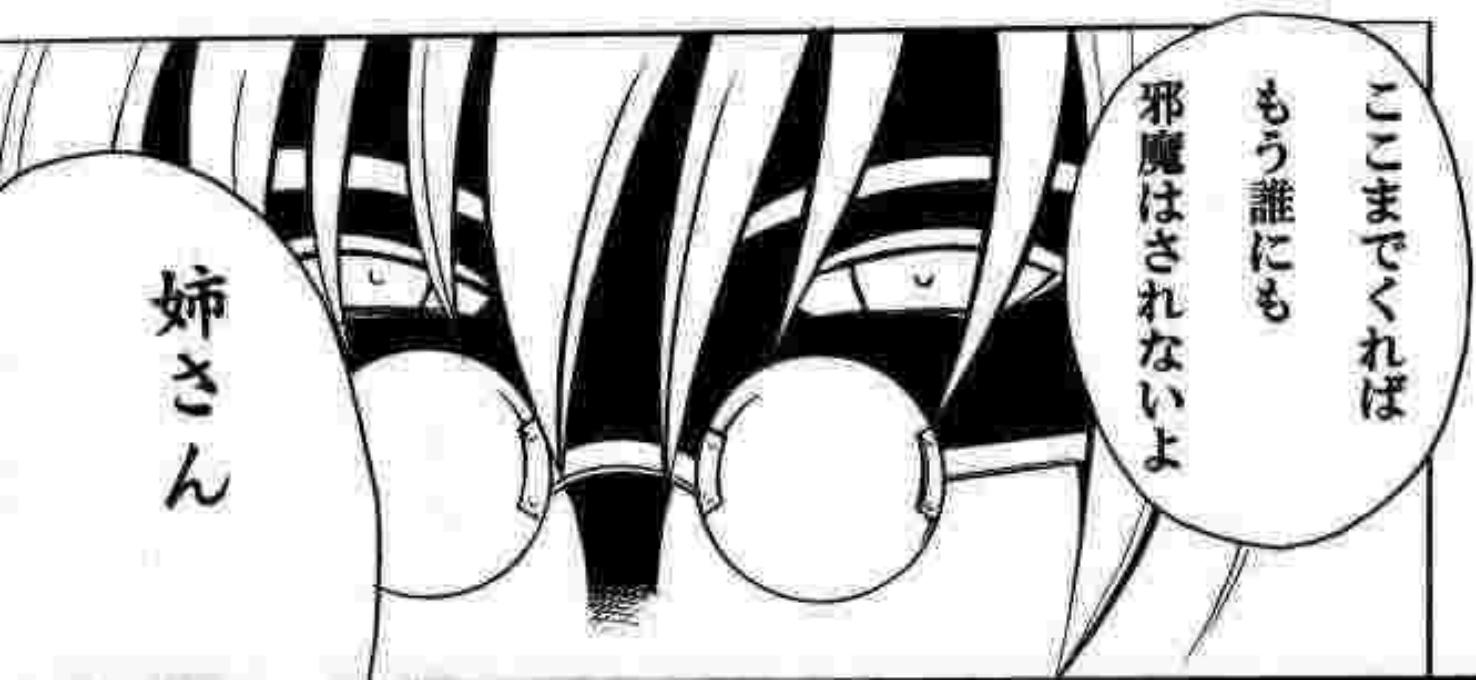
わ…私を



姉さん

ここまでくれば  
もう誰にも

邪魔はされないよ



…あなた…縁!?

ようやく…  
きづいたか

…

でも…

わからない…

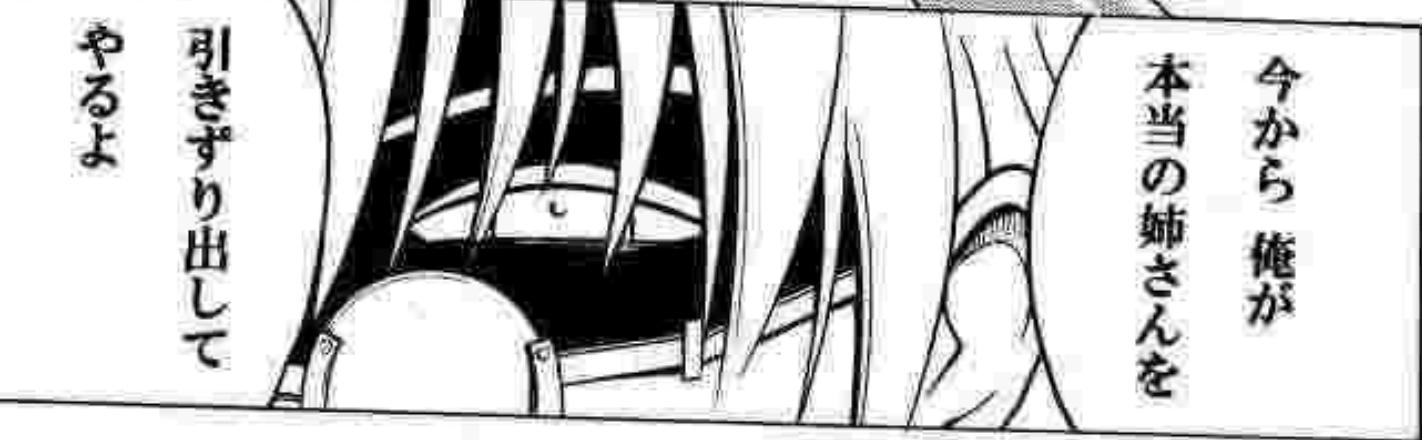
…どうして…?

夢でも  
幻でもいい

いま俺は姉さんの  
目の前にいる

!!





やめなさい 縁！



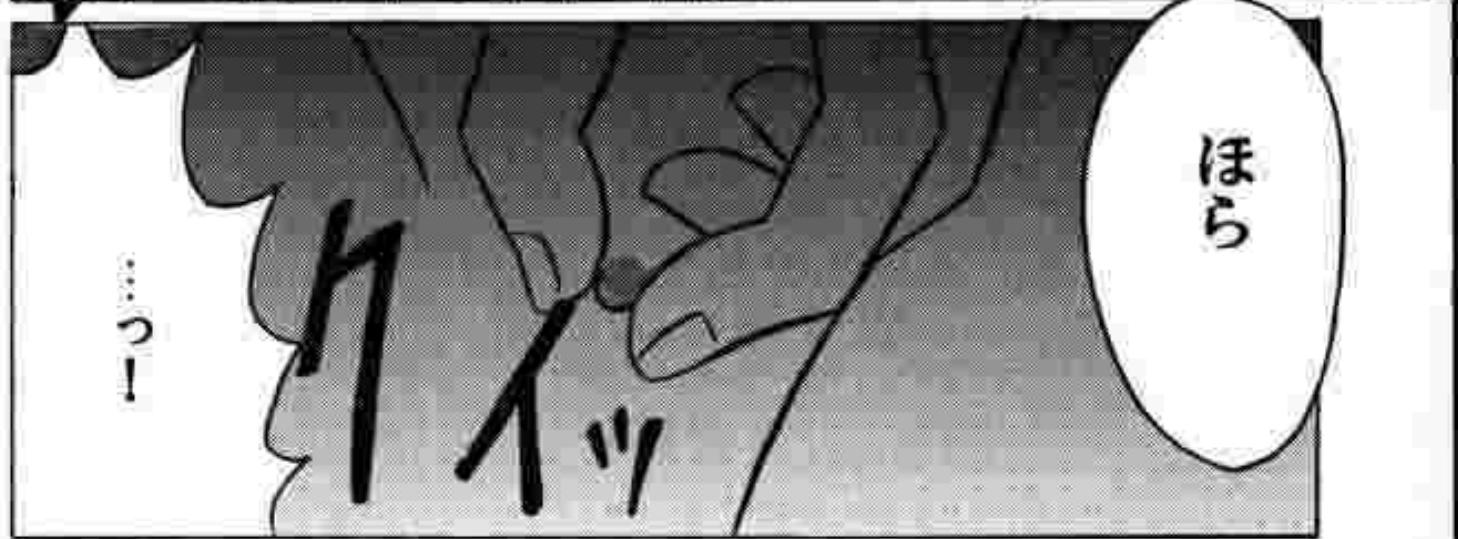


いいだろう？

気持ち

キリ







あっ！

いるじゃないか  
反応を示して  
体は素直な

グチャ

姉さん？

アハ  
なんだい

これは

そ……それは……

あつ！



小さいな

これじやあ  
俺のものは  
入りそうにない

見ないで縛ー

まあいい…

時間は

ある…  
たつぱりと

姉さんに  
痛い思いは  
させたくないからね

これからゆっくりと  
ほぐしていくよ

だ…駄目！

ぶるる。

やめなさい！  
や…



はああッ!

すごく感じて  
くれているんだね

うれしいよ  
姉さん

離さない…

もう

誰も見たことない  
姉さんの体

誰も聞いたことない  
姉さんの声

もう  
姉さんは

もの…!  
俺だけの

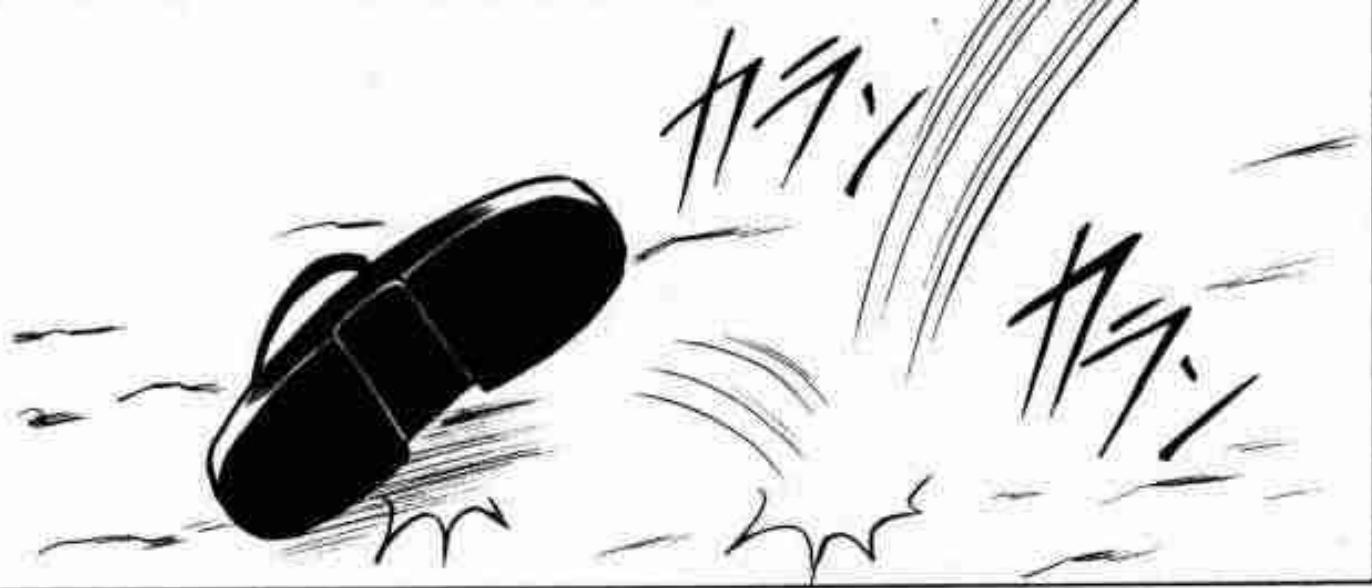




2027.07.07

あああっ！





あの頃の俺の手は  
小さすぎて



姉さんの幸せは  
こぼれていった…



今度は

離さない…！



俺が  
姉さんを

見せる…！



## あとがき

あいかわらず 続き物にしてスイマセシ。  
どうか最後までお付き合いください。

好きな作品の一つであるるろうに刺心でしかも巴メイレで  
因人縁を作ることができました。  
まさか巴で因人縁ができるなんて夢にも思っていませんでした。  
私はそもそもるろうに刺心の絵柄に強く影響を受けているので  
いつかはるろうにものを描きたいと思っていました。

作画に関しては もともとの私の絵柄もるろうに似ているので  
わりと楽に描く事ができました。  
ただ娘の髪型には始めのうちは苦戦しました。なんとかやけに  
ボリュームがある髪型になってしまったり…と。普賢真人を  
描いた時と同じような現象がよく起きました。  
腕の手甲(?)も意外と描くのが面倒くさいですね。  
巴さんに関しては描きなれているのでスムースにすすみました。  
ショールもやはり欠かせないので、拘束に使わせてもらいました。  
構図に関しては、ロングの構図が極端に少ないのが原作との違いですね。  
あとやはり原作ではトーンをほとんど使用していないので  
因人でもトーンを使うべきかどうか迷いました。  
裸にちかくなると画面がしろくなってしまうので用りますね。  
これは毫与さまのときと同じ現象です。  
やはり少々原作とは絵柄が異なることになってしまっても  
トーンを使った方がいいかも知れませんね。

娘の眼鏡がどこからともなく発生したり、耳の怪我が突然治っていたりと(笑)  
ストーリーや絵に関して突っ込みどころが満載だとは思いますが、  
この作品は必ず最後まで描きますので 最後まで見てからつっこみをしてください。(笑)

H.Pで連載している「恋んだ愛」では娘の子供時代のお話ですが  
漫画化するにあたって、やはり小さい攻めキャラはやりづらかったので  
強引に大きな娘にしてしまいました。

# クリムゾン コミックス

## A4-1

**剣**心との戦いに敗れた縁の目の  
前に在りし日の巴が現われる。  
張裂けそうな縁は欲望の限りを彼  
女にぶつけてしまう・・・。

—明治禁断悲恋譚—

FOR ADULT ONLY